

地域活動支援センター

**なずな工房**

理事長 村上 佳代

なずな工房は、平成15年4月、自宅を開放し障害ある方々とパンを作る小規模作業所・ぼちぼちパン屋さんとしてスタートしました。NPO法人格を取得、平成18年からは障害者自立支援法における地域活動支援センター（宇城2市3町から委託）となり毎日パンを作っています。

はじめは、ほとんどの人がパンを作った経験がありませんでした。失敗を重ね、販売ができるパンが作れるようになるまで繰り返し作り、少しずつ上手になってきました。販売先で自分の作ったパンが売れるとうれしく、パン作りがもつと楽しく、接客にも自信が出てきます。利用者みなさんに、なずな工房での感想を聞いてみると、「いろんな人と会えることが楽しい」「パンを作ることがおもしろい」「自分の作ったパンがゼーンぶ売れることがうれしい」「笑うことがたくさんある」と返ってきました。障害があることで、悩むこと、困難なこともありま

す。それでもいろいろな楽しみむことが起こる毎日です。これまでも精神・身体・知的障害のいづれかに関わらず、パ

ン作りを通して社会の中にいたいという方は受け入れて来ました。これからも同様に、障害の種類には関わらず、より多くの方に来て頂き、喜びを得て充実した一日を過ごせる場でありたいと思っています。

そうして、その生き生きとした姿を見てもらうことで、地域の方々に障害について理解を深めて欲しい、また交流の場をたくさんつくることで地域の中の共生を目指したいと考えています。

なずな工房では、多くの仲間を待っています。障害のある方も、お手伝いをしてくださるボランティアの方も募集中です。ぜひ気軽に、まずは見学してみませんか？ホームページもあるので、こちらのものぞいてみてください。

**なずな工房**

富合町杉島1163-5

TEL・FAX096-358-3806

<http://www.nazuna.or.jp>

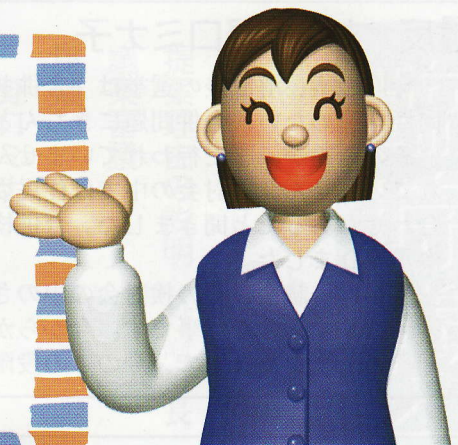


**議会を傍聴しませんか**

次回は**12月20日・21日**に  
開催されます。

日程の詳細については議会事務局へ  
お問い合わせ下さい。

TEL096-357-4111



**編集後記**

日々の流れは速く、今年は本号をもって最後の「議会だより」となります。旧年中に引き続き、合併問題に関しましては、町民の皆様にはご心配をお掛けしております。

前号に記しましたとおり、本年六月に合併検討委員会が設置され協議を進めて参りました。

十一月十日に答申が議会に提出され、各議員はそれを重く受け止め、それぞれの判断をしたしだいです。

熊本市では幸山氏が市長に再選され、それを受け臨時会が開かれ、熊本市との法定協議設置案が可決されました。

合併に向け、やつと一歩踏み出した感があります。これからは町民が安心して暮らせるような合併協議会が進められるものと思います。皆様には遂次経過をお伝えしていきます。

今回は合併検討委員会の結論と臨時会での法定協議会設置案の行方を待つて発行いたしました。

編集委員長 小山 一美